バ グ ダ ッド 日 誌 (4月5日)

〇 班長出発

2・3日前から班長の出発準備は始まった。その日の業務を終わらせた後、真夜中にゴソゴソと荷造りを始める。日中厳しい形相で業務する班長もこの時ばかりは鼻歌交じりである。「電話はするな!俺の家族サービスの時間を邪魔するなよ!」と言って荷造りをしていた。昨晩、荷造りが終わり冷静になった班長は、やはり心配になったらしく 以下に事細かに申し送りを実施する。本日の空港までの送迎の際にも、導通点検終了後のスラヤをしっかり握りしめ、「いいか、何かあったら直ぐ連絡するんだぞ!」と念を押す。私の昨晩覚えた「Leave it to me. I won't let you down.(僕に任せて。君をがっかりはさせないよ。)」との即時の返答に対し、更に心配度は増したらしく、空港で1から確認が始まった。4月10日以降のMNC-I副司令官やコアリッションオフィスへの対応は…、A案件の調査要領は…、連絡調整先一覧はBにあり、C事務所から電話があったときの調整先は…等々永遠と確認が行われたのである。

先日のインターナショナルゾーンからの帰隊の時もそうであったが、班長が乗ろうとする航空機は何故 か遅れる。本日も早朝から空港に行ったにもかかわらず7時間も空港で待たされることとなる。

班員一同、班長が何事もなくリフレッシュできることを願わんばかりである。

さて、残留組はというと、班長出発後、早速停電に襲われ悪戦苦闘が始まった。前途多難だ。



バスラLO日々業務報告(4月5日1900)



区分	内容
1 警戒態勢	パスラ空港の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の
2 特記事項	(1)
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: (3) 定例会議への出席: 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) EOD会議出席 (
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議、CME会議出席(傍聴) (3) 空路輸送等調整
5 その他 (備考)	* R&R